

第20回山陰ペイン研究会学術講演会（第二報）

謹啓

晩秋の候、先生方におかれましては益々清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、『山陰ペイン研究会』も鳥取大学・島根大学を中心に発足し、早や第20回学術講演会を開催することとなりました。

今回は、日本大学医学部付属板橋病院 麻酔科学系麻酔科学分野 診療教授・痛みセンター長 加藤 実 先生をお招きし、下記の通り学術講演会を開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：令和元年11月21日(木) 18:45～

会場：出雲ロイヤルホテル「飛鳥」の間

島根県出雲市渡橋町831番 TEL 0853-23-7211

参加費：1,000円（大学院生の方は、受付でその旨伝えていただければ参加費は無料といたします）

プログラム

【話題】18:45～19:00

『ノイロトロピン』

日本臓器製薬株式会社

【一般演題】19:00～19:30

座長：鳥取大学医学部器官制御外科学講座 麻酔・集中治療医学 教授 稲垣 喜三 先生

I「心臓ペースメーカを留置した患者での脊髄刺激療法：下肢閉塞性動脈硬化症の一症例」

鳥取大学医学部器官制御外科学講座 麻酔・集中治療医学分野 湊 弘之 先生

II「手指の痛みにもノイロトロピンが有効であった線維筋痛症患者の1例」

山本花子先生1、橋本龍也先生2、榊原賢司先生1、中谷俊彦先生3、齊藤洋司先生1

島根大学医学部附属病院麻酔科1、島根大学医学部附属病院緩和ケアセンター2、

島根大学医学部緩和ケア講座3

【特別講演】19:30～20:30

座長： 島根大学医学部麻酔科学講座 教授 齊藤 洋司 先生

『日大板橋病院における 集学的多職種痛みセンター外来の実際』

日本大学医学部付属板橋病院 麻酔科学系麻酔科学分野

診療教授・痛みセンター長 加藤 実 先生

*会終了後、意見交換会を予定しております

*日本医師会生涯教育制度 1.5単位 カリキュラムコード【60、61】申請中

共催：山陰ペイン研究会、島根大学医学部医師会、日本臓器製薬株式会社

～対象～

博士課程選択科目：

地域がん治療学(D37-1)、がん医療社会学(D37-3)、細胞内情報制御学Ⅰ(D43)、
神経科学Ⅰ(D45)、神経科学Ⅱ(D46)、生体病態学Ⅲ(D68)、緩和ケア学(D37-4)

修士課程必修科目：臨床医学概論(M7)

お問い合わせ：麻酔科医局(内線：2295)